

第8回ハンドボール男子ユースアジア選手権ヨルダン大会

9月16日より、ヨルダンにて第8回ハンドボール男子ユースアジア選手権が開催されており、大学生と高校生からなる男子日本代表U-19チームが連日熱戦を繰り広げています。18日は一次リーグ第3戦で、二次リーグ進出を掛けてカタールと対戦。日本人会有志に加え、柳秀直大使も応援に駆けつけました。

試合はスピードで勝る日本と力強さで勝るカタールの一進一退の攻防となり、互いに主導権を奪い合う白熱した戦いが繰り広げられました。後半に日本は一時4点のリードを奪いましたが、終盤にカタールの猛追を受け、残り一分で30対30の同点。攻撃権を持った日本は最後のタイムアウトを取って作戦を練り、1点を加えましたが、残り数秒でカタールもさらに1点を獲得。そのまま31対31の同点で試合終了となりました。これで両チームとも一勝一敗一分けとなりましたが、一次リーグ3試合の得失点差により、日本が見事二次リーグ進出を決めました。

二次リーグは20日から22日、準決勝は24日、決勝は26日に行われる予定です。二次リーグの日本の試合は下記の日程で、いずれもスポーツシティのプリンセス・スマイヤ・ホールにて行われます。

20日15時～ バーレーン戦

21日13時～ ヨルダン戦

22日13時～ グループC 1位（韓国又はイラク）



試合の様子



集合写真